



発行所 岩室村役場
印刷所 巻・北洋印刷K.K

No. 144

岩室村の人口

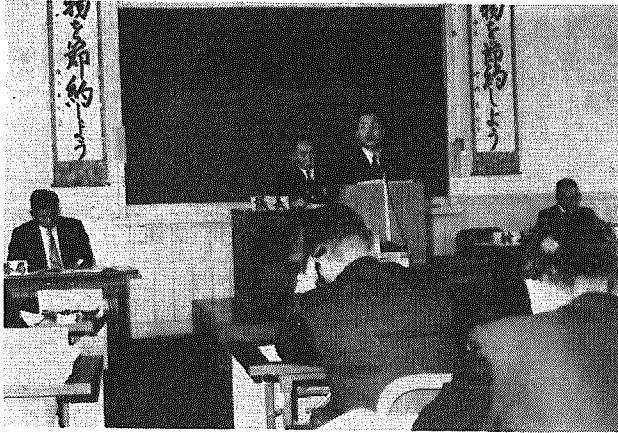
(2月28日現在) 前月対比

男..... 4,244人 (+10)
女..... 4,828人 (-)
計..... 9,072人 (+10)
世帯数..... 2,090世帯 (+4)

(住民基本台帳による)



物を節約しよう



昭和四十九年度
一般会計予算

総額六億八千六百万円

産業振興、福祉向上、環境整備に

昭和四十九年度重点施策

- ① 農業を軸とした観光商工業の循環的対策
- ② 社会福祉の充実を図り、民生の安定を求め教育行政の充実
- ③ 道路建設および諸環境の整備
- ④ 消費経済の慣行を見直し、節約運動の徹底と推進

一 般 会 計		歳 入 (千円)		歳 出 (千円)	
村	入	123,601	議	会	費
自動車取得税	交付金	4,843	総	務	費
自動車重量税	交付金	3,200	民	生	費
交通安全対策	特別交付金	444	衛	生	費
地方交付金	税金	230,000	農	林	業
分担金及び負担金	料	14,507	商	工	業
使用料及び手数料	金	2,945	土	木	業
国庫支出金	入	59,040	消	防	費
県庫支出金	入	89,743	教	育	費
寄附金	入	598	災	害	費
繰越金	入	15,638	公	予	費
繰入金	入	15,000	計	計	費
繰入金	入	5,000	合	計	費
繰入金	入	39,841			
繰入金	入	81,600			
繰入金	入	686,000			
特別会計予算					
国民健康保険		170,039			
水道事業		151,072			
簡易水道事業		559			
農業共済事業		29,104			
温泉集中加熱事業		19,500			
土地取得		9,671			

昭和四十九年度第一回定例議会が三月八日から三月十三日の六日間にわたり開会された。

昭和四十九年度一般会計当初予算をはじめ、五十四件の議案が慎重審議された結果、いずれも原案通り可決されました。

村長は議会審議のはじめに、施政方針の説明を行ない、物価高騰等のきびしい社会経済の悪条件のなかとはいえ、人間尊重、人間生活優先が唱えられる今日、社会福祉高揚の政策を強力に押し進め、村民の幸を求め一明かるい住みよい豊かな岩室村の建設」を目標に将来あるべき岩室村の姿を想定し、四つの基本を重点に新年度予算の編成を行ない、一般会計予算総額六億八千六百万円で前年度より二億四千五百五十万円の増の大型予算をかかげ、その主なものは次の通りです。

- 老人福祉施設費 四二二万円
- 老人医療扶助費 二、〇九九万円
- 老人居室整備資金 一〇〇万円
- 要保護児童法外援助費 八一四万円
- 中央保育所建設 八一四万円
- 母子栄養強化事業 一〇、五一九万円
- 衛生施設費 三五九万円
- 葬祭施設費 四〇〇万円
- 脳卒中循環器糖尿病検診 一八三万円
- 農免道路広域農道整備 一五四万円
- 基幹農道整備 一四九万円
- 自然休養村総合地域施設 一七二万円
- 自然休養村園地整備 九、四〇〇万円
- 自然休養村園地整備 八一六万円
- 漁業構造改善事業 五七二万円
- 地方産業育成資金預託 五〇〇万円
- 観光宣伝負担金 一九二万円
- 観光施設整備 五八〇万円
- 道路維持費 七二二万円
- 村道改良整備 五、三六七万円
- 河川維持費 一〇〇万円
- 常備消防費 二、九一九万円
- 非常備消防費 六三三万円
- 消防施設整備費 七〇八万円
- 小学校管理費 一、七三二万円
- 中学校管理費 一、一九九万円
- 学校無人化施設整備 一三九万円
- 公債費 二、六四七万円

老人福祉施設費	四二二万円
老人医療扶助費	二、〇九九万円
老人居室整備資金	一〇〇万円
要保護児童法外援助費	八一四万円
中央保育所建設	八一四万円
母子栄養強化事業	一〇、五一九万円
衛生施設費	三五九万円
葬祭施設費	四〇〇万円
脳卒中循環器糖尿病検診	一八三万円
農免道路広域農道整備	一五四万円
基幹農道整備	一四九万円
自然休養村総合地域施設	一七二万円
自然休養村園地整備	九、四〇〇万円
自然休養村園地整備	八一六万円
漁業構造改善事業	五七二万円
地方産業育成資金預託	五〇〇万円
観光宣伝負担金	一九二万円
観光施設整備	五八〇万円
道路維持費	七二二万円
村道改良整備	五、三六七万円
河川維持費	一〇〇万円
常備消防費	二、九一九万円
非常備消防費	六三三万円
消防施設整備費	七〇八万円
小学校管理費	一、七三二万円
中学校管理費	一、一九九万円
学校無人化施設整備	一三九万円
公債費	二、六四七万円